

# good with YAMAGA

## 募集要項



みんなでつくろう、  
good な 松本山雅。

## good with YAMAGA

みんなでつくろう、good な松本山雅。

<みんなで活動プロジェクト部門>

### 1 . 概要

来シーズンのホームゲームでのゼロカーボンチャレンジマッチを目指す、環境やエコに優しい活動・アイデアを募集します

#### みなさんの声から見えてきた課題意識

shinshu good talk では、2022 年 9 月 18 日にサンプロアルWINにて開催された、松本山雅 FC 対ガイナーレ鳥取戦 のガズくんひろばにて、環境・エコに関するみなさまの声を集めるアンケート調査を実施しました。

- 日常的に簡単に取り入れられるアクションが求められていること
  - ゴミ袋削減のために、気軽はじめられる「マイバッグ・マイボトルの利用」が上位に。少しの意識ですぐ取り組める「食事を残さず食べる」「食べられる量だけ購入する」など、普段の日常生活の中で大きな負担なくはじめられるアクションに注目が集まりました。
- より具体的なアクションにつなげていける施策が求められていること
  - アンケート参加者の中で、90%以上の人人が普段からエネルギー消費量や電力の使用量を意識しながら生活していることがわかりました。しかし実際に具体的なアクションとしての活動には繋がっておらず、意識の高まりや高い関心度をより活動に繋げていける施策を求める声が多く集まりました。

### 2 . 募集詳細

団体や学校、企業、または地域の仲間で、みんなが一緒に取り組むことではじめられるプロジェクトを募集。

企画例・・・

- ・マイカーで観戦スタジアムへ行くのではなく、複数名の仲間と、乗合をしてサンプロアルWINへ向かう。
- ・主に試合実施時に活動する、プラカップ削減運動隊を結成する。

#### プロジェクト/アイデア支援内容

- 活動資金として 10 万円の支援
- 事務局サポーターによる実施期間中のサポート

- 情報発信や実現推進に向けた各種相談に対応  
など

#### 活動支援金について

- 支給金額 1件あたり、最大 10万円
- 支給対象となる活動期間
  - 2022年11月20日～2023年3月31日まで
- 対象となる経費
  - 活動を行うのに必要な実費（印刷費、消耗品費、会場使用料、通信費および材料費等）
  - 活動の着手に要する費用、講師や専門家への謝礼等
    - 以下の費用は支給の対象とはなりません→団体の維持・運営に要する経費（事務所の賃借料、水光熱費、団体の会議の茶菓子代、事務員の人工費、加入団体への会費、など）
    - 対象となる経費について疑義がある場合は、事務局までお問い合わせください

#### 実施条件

- プロジェクトの支援期間は、2022年11月20日～2023年3月31日までとなります。
- 支援期間終了後は、指定のフォーマットに沿って活動報告書と会計報告書を提出していただきます。
- 中長期的に、松本市近辺での継続的な活動を実施していること、または実施することを活動の前提としてください。
- 活動内容にメンバー以外の人が参加できる工夫をしてください。
- 団体の活動拠点としては、松本市を含む信州全域を対象とします。ただし、最低一回は松本市エリアでの活動実施を前提としてください。
- 2023年実施予定の松本山雅FCのホームゲームへの参加（日付未定）
- プロジェクト支援期間内に、何かしらのアクションを松本市の街で実施すること（本支援は、プロジェクトの実施に重きをおいております。構想段階でも、小さくてもいいのでアクションを形にして欲しいと思っています）

#### 応募について

- 募集期間
  - 2022年9月25日（日）～2022年10月20日（木）18時必着
- 応募資格

- 応募用紙に必要事項記載の上、期間内に提出できること。
- 年間を通じて、松本市を含む長野県内で継続的に活動を実施していること、または今後、活動の意思があること。
- 年齢制限はありませんが、メンバーの中に、  
活動報告書や会計などの作成に責任が持てる、大人の方が含まれていること。

### 3. 応募制限

- 下記に該当する団体または活動は応募できません。
  - ・ 反社会的勢力等の統制下にある団体
  - ・ 政治、宗教を目的とする活動
  - ・ 公序良俗に反する活動
  - ・ 同一内容で、併給不可の補助金等を受け取っている活動
  - ・ 特定の個人または団体だけが利益を受ける活動

### 4. 認定プロジェクト数

- 最大3件

### 5. 応募方法

関連ドキュメントより、募集要項を確認の上、応募用紙を取得し  
必要事項をご記入の上、応募期限までに以下のいずれかの方法にてご応募ください。  
ご応募いただいた時点で、募集要項に記載の事項に同意いただいたものとみなします。

#### <メールで応募>

- 応募用紙を、shinshu good talk 事務局までメールで提出してください。
- 件名：good with YAMAGA 応募申請
- メールアドレス：goodpass@hakuhodo.co.jp

#### <郵送で応募>

応募用紙を記入の上、(株)松本山雅事務所まで郵送ください。  
また、以下で配布されている応募用紙を記載の上、郵送頂いてもかまいません。

#### ※配布先

- ★ 喫茶山雅
- ★ 松本山雅事務所
- ★ 各ホームタウン（松本市 / 塩尻市 / 山形村 / 安曇野市 / 大町市 / 池田町 / 生坂村 / 箕輪町 / 朝日村 / 高森町）役所窓口（10月上旬頃より）

送付先：

- 〒390-0825 松本市並柳 1-10-20 ( 株 ) 松本山雅 good with YAMAGA 担当 宛  
※ご応募にかかる郵便料金は、応募者ご自身のご負担となります。  
また、一度提出された書類はいかなる理由があつても返却できません。

#### <FAXで応募>

応募用紙を(株)松本山雅事務所まで、FAXでお送りください。

送付先：

- 0263-88-5491 ( 株 ) 松本山雅事務所 good with YAMAGA 担当 宛  
※ご応募にかかる通話料金は、応募者ご自身のご負担となります。

### 6. 採択～プロジェクト実施スケジュールイメージ

- 公募期間
  - 9/25：応募受付開始
  - 10/20：応募締切
  - 一次審査：書類審査
    - ～10/28：二次審査通過者への通知（メールにてご連絡します）
  - 二次審査：
    - 10/30：サンプロアルワイン ガンズくんひろば（仮）での投票イベントの実施
    - 10/28～11/7：shinshu good talk（※2）上のオンライン投票の実施
  - ～11/20：採択プロジェクトの決定通知（メールにてご連絡します）
- プロジェクト実施期間
  - 2022/11/20～2023/3/31

※採択されたプロジェクト担当者には11月後半に事務局より連絡が入ります。その後プロジェクト推進メンバーと共に、定期的なミーティングや活動実施に向けたサポートを取り組んでまいります。

### 7. 審査について

- 審査方法
  - 一次審査：書類審査
    - 事務局内での書類審査を実施し決定します。
    - 選考通過プロジェクトには原則として2022年10月28日（金）までにEメールで連絡します。
  - 二次審査：市民投票審査

- shinshu good talk (※2) を用いた web 投票及び、10月30日(日)の松本山雅 FC 対 AC 長野パルセイロ戦での投票イベントを実施し、その結果を加味し事務局内の審査を実施し決定します。
- 選考通過プロジェクトには原則として2022年11月20日(日)までに Eメールで連絡します。

(※2) 信州エリアにおける様々な地域課題について、生活者同士で議論をおこなったり、生活者や団体、

企業が起案する新たなチャレンジ、活動について応援したり、意見を交換するためのオンラインディスカッションサービス。

- 審査のポイント

次の点を重視して審査を行います

- ① 街の声から出てきた課題を解決することに寄与する活動であること
- ② まちづくり活動に対するプロジェクトメンバーの意欲が感じられること
- ③ 地域内外の多種多様な人々が参画する活動であること
- ④ 新しい視点でのまちづくりの提案がみられるなど、社会からの注目が期待できること
- ⑤ 実施体制や、活動計画・収支計画が的確であり、活動の実現性が高いこと
- ⑥ 環境にやさしく、工コに通じる取り組みで、直接的間接的問わず、二酸化炭素量削減に貢献できること

#### 8. 支援金の支給について

・ 原則として、支援金は事後精算となります。精算時期は、合計1回となります(2023年の3月末となります。)

事前支給をご希望の場合は、別途ご相談ください。

※以下の場合は支援金の一部または全額が支給されません。事前支給していた場合は、返還していた場合がありますのでご了承ください。

- ① 相当の事由なく活動内容と申請内容が著しく相違した場合
- ② 認定対象とされた活動が行えなくなるなど、認定対象の要件を欠いた場合
- ③ 活動報告書、会計報告書が提出されない場合
- ④ 活動期間中に事務局からの連絡に継続して応答がないなど、連絡が取れなくなった場合
- ⑤ その他支給することが適当でないと認められる場合

#### 9. 応募情報/個人情報の取扱いについて

- 応募情報は株式会社博報堂（以下「当社」といいます）が取得し、当社は、本プロジェクトの審査、運営推進、活動支援金の給付、問い合わせ対応等の目的の範囲でこれを利用します。
- なお、当社は、同目的の範囲において、上記のサポーターに対して、応募情報を提供します。
- また、その他の個人情報の取扱については、当社のプライバシーポリシーに定める通りです。
- [https://www.hakuhodo.co.jp/privacy\\_policy/](https://www.hakuhodo.co.jp/privacy_policy/)

#### 10. 問い合わせ先

- good pass 事務局（[goodpass@hakuhodo.co.jp](mailto:goodpass@hakuhodo.co.jp)）（※3）

#### 11. 主催

（株）松本山雅

#### 12. 共催

軽井沢ハルニレ・グリーン・クラブ（NPO 法人 織り成す軽井沢）（※4）

#### 13. 後援

松本市

※本プロジェクトは、長野県地域元気づくり支援金を活用したプロジェクトです。

（※4）軽井沢ハルニレ・グリーン・クラブとは？

環境に優しいグリーンな取り組みを、コミュニティのみんなで力を合わせて、身近なところから始める活動を長野県で推進しているエコクラブ。佐久・上田地域の全公立小学校での環境情報紙「エコチル（長野版）」の配布や、環境に優しい自然由来の電気の利用を広める「ずくだせでんき」などの取り組みを行なっている。

（※3）good pass とは？

good pass とは、生活者共創によるスマートシティの実現を目指すサービス。2021 年より東京都渋谷エリアでテスト運用を開始し、shibuya good pass / shibuya good talk として展開中。（株）博報堂と三井物産株式会社の共同によって推進。